

選手・指導者向け日本陸上競技連盟・競技会開催に当たってのガイダンス（抜粋）

1. 競技者・役員・補助員の事前準備と心構え

- ① 競技会1週間前からの検温を行い、指定の**体調管理チェックシート**に記入提出する。
- ② 受付時に体調管理シートを提出してください。
(チェックシートが提出されない場合は出場不可となります。)
(主催者が1か月間チェックシートを保管し、以後破棄します。)
- ③ 来場されたらまず、A I体温検知システムを通過して体温の確認を受けてください
37.0°Cを超えた場合や、一見して体調が悪そうに見える、顔がほてっている、咳・鼻水の症状（風邪の症状）がみられる等の場合は、参加を許可しません。
- ④ 運動時を除きマスクの着用を義務とします
- ⑤ 手洗い・手指の消毒・洗顔の徹底をして下さい。

2. 大会当日の選手注意

- ① ウォーミングアップは個別に行ってください。
- ② 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をして下さい
- ③ 更衣室の滞在は短時間にしてください（シャワールームの使用は禁止です）
- ④ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わないでください。
- ⑤ ゴミは自己責任で処理してください。
- ⑥ トラック種目に参加する選手は、競技時のウェア搬送用の透明ビニール袋に所属名と名前を記入して各自スタート地点にお持ちください、用意なき場合にはウェア搬送致しません。（コロナ拡散防止のためご理解ください）
- ⑦ 投擲種目に参加する選手は、小分け袋を各自用意してすべり止め（炭酸マグネシウム）の使い回しをしないようお願いします。
- ⑧ **競技場行動確認票**は大会実施日に必ず提出してお帰り下さい。

3. チーム関係者の皆さま

- ① **観客は入場できません**
- ② 競技会1週間前からの検温を行い、指定の**体調管理チェックシート**に記入提出する。
- ③ 受付時に体調管理シートを提出してください。
(チェックシートが提出されない場合は出場不可となります。)
(主催者が1か月間チェックシートを保管し、以後破棄します。)
- ④ すべての監督・コーチはA I体温検知システムの通過確認を受け承認としてリストバンドを付けてください、なき場合には再入場できません。
- ⑤ **リュクスローレル杯ジュニアアスリート参加選手の能力向上の芽を育むために選手1名につき1名の保護者の入場を認めます。**

- ⑥ リュクスローレル杯ジュニアアスリート参加選手の引率者・保護者の方は検温を受けリストバンドを付け、受付で指定の「**引率者・観戦者確認用紙**」を提出し I Dカードを取得して芝生席（ファミリースタンド）に入場してください
ジュニアアスリート参加選手の待機場所も芝生席（ファミリースタンド）に限定します。
- ⑦ メインスタンド（A～Kゾーン）は北陸実業団選手権大会に出場する（一般・高校の部を含む）選手・監督・コーチ・大会関係者の待機場所として使用し、マークのある所に着席し3密を避ける行動を取ってください
- ⑧ 声を出しての応援、集団での応援を行わないでください。
- ⑨ 競技者に付き添う場合の競技者との接触、ソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意してください。
- ⑩ 混雑を回避するため、競技者に付き添う者のウォームアップ場への立ち入りは出来ません
- ⑪ コンコースやメインスタンドでのブルーシートを使用してのチーム待機は禁止致します
各自のマットを使用し密を避けるようにしてください
- ⑫ サブトラックにつきましては、自由使用になっておりますのでセキュリティ対策は各人で行ってください。また、サブトラックでのテント使用は3密を避ける使用を心掛けてください。

※このほか、本大会競技注意事項を確認のうえ出場してください。

【北陸実業団陸上競技選手権大会】 出場者の方へ

体調管理チェックシート・行動確認票の2つの書類は、大会終了

1か月を保管期限とし、大会主催者が責任を持って破棄いたします。